

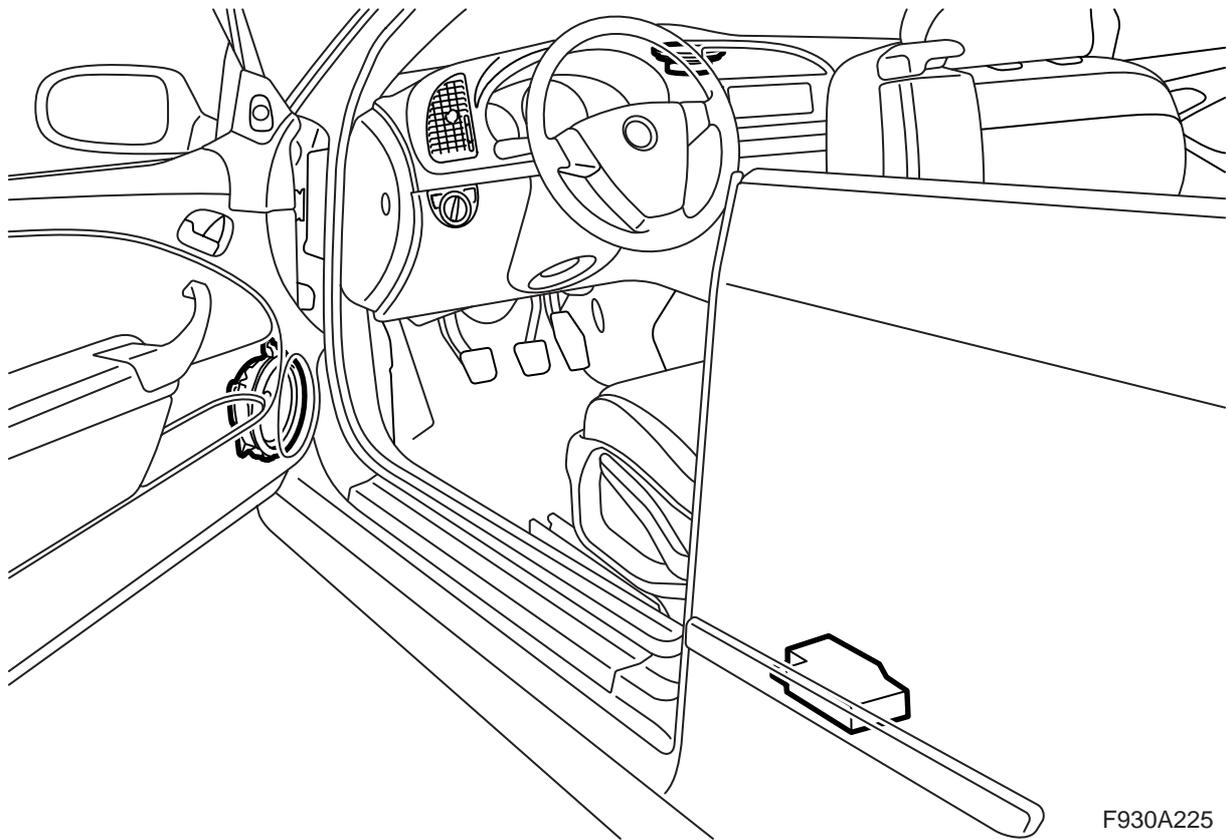


**MONTERINGSANVISNING · INSTALLATION INSTRUCTIONS
MONTAGEANLEITUNG · INSTRUCTIONS DE MONTAGE**

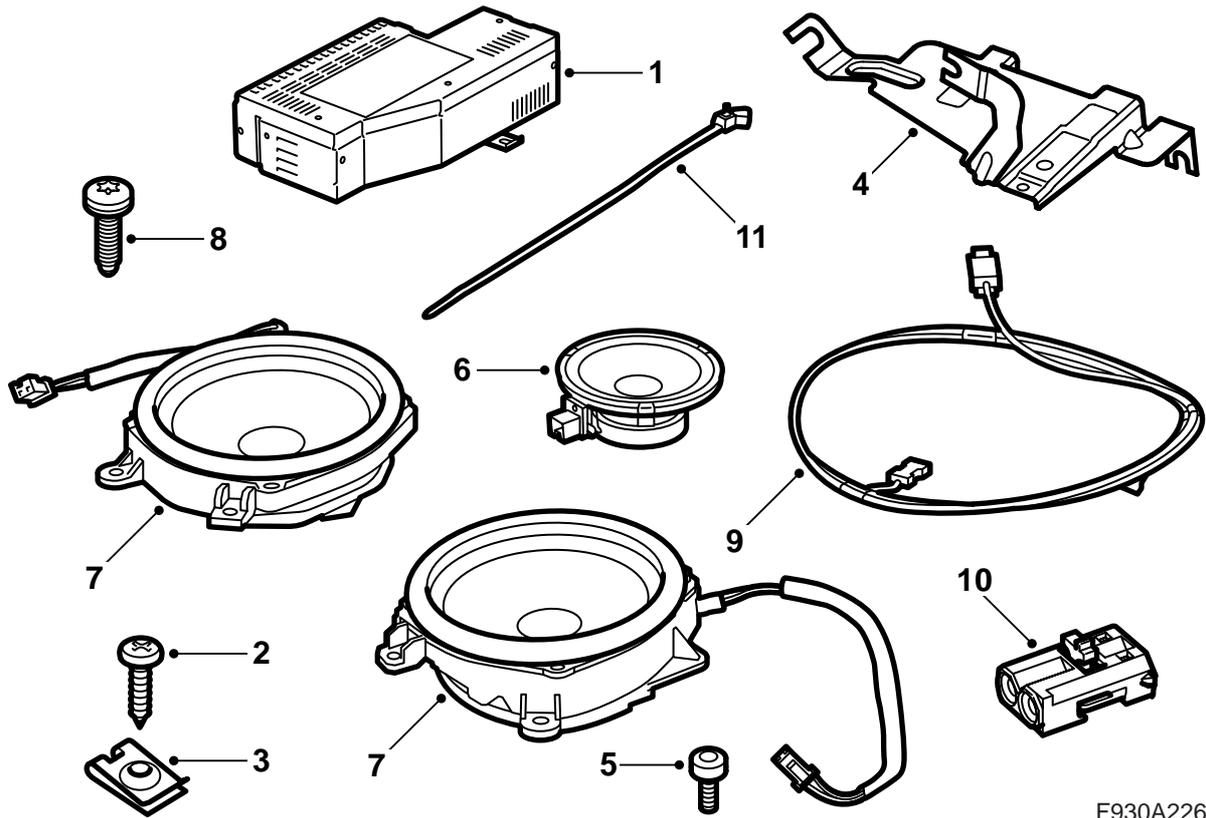
Saab 9-3 CV M04-

サウンドシステム プレミアム 150 へのグレードアップ

Accessories Part No.	Group	Date	Instruction Part No.	Replaces
12 832 503 32 000 571 32 025 849	9:36-25	Aug 06	12 832 513	12 832 513 Feb 05

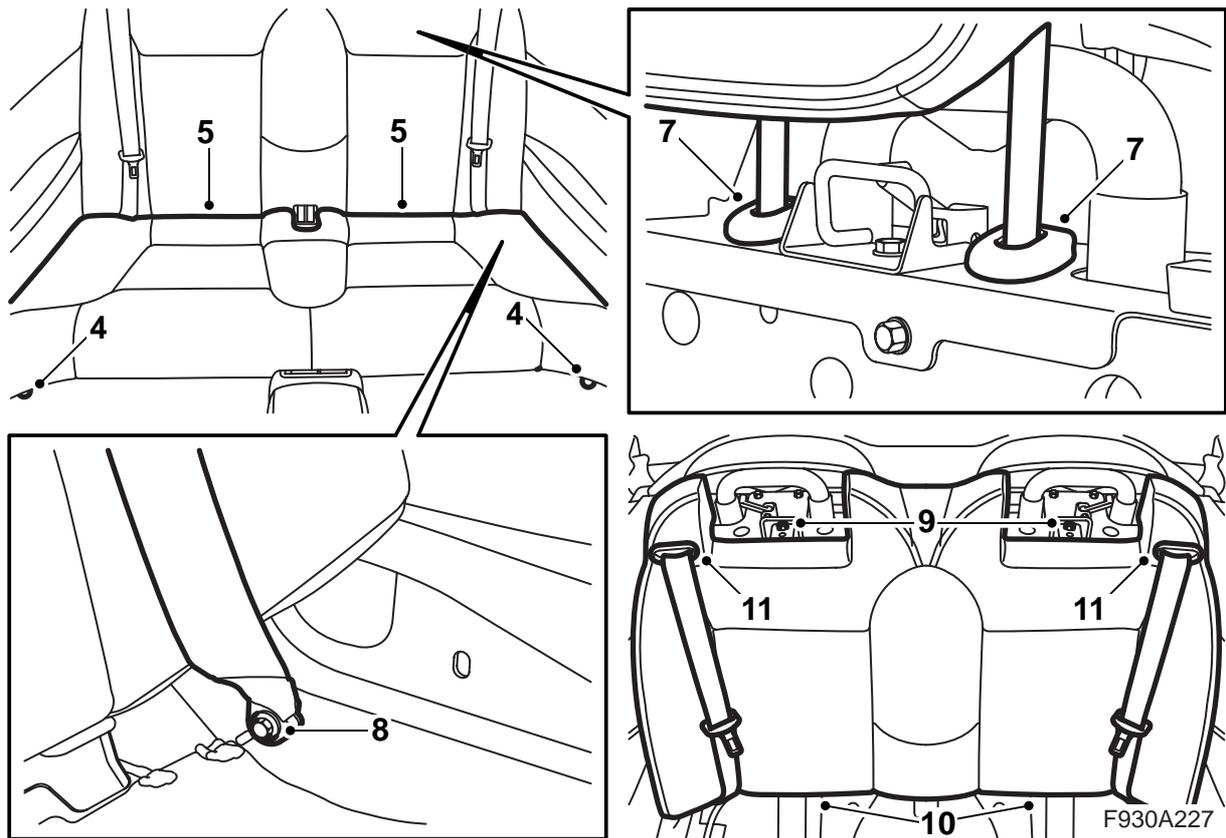


F930A225

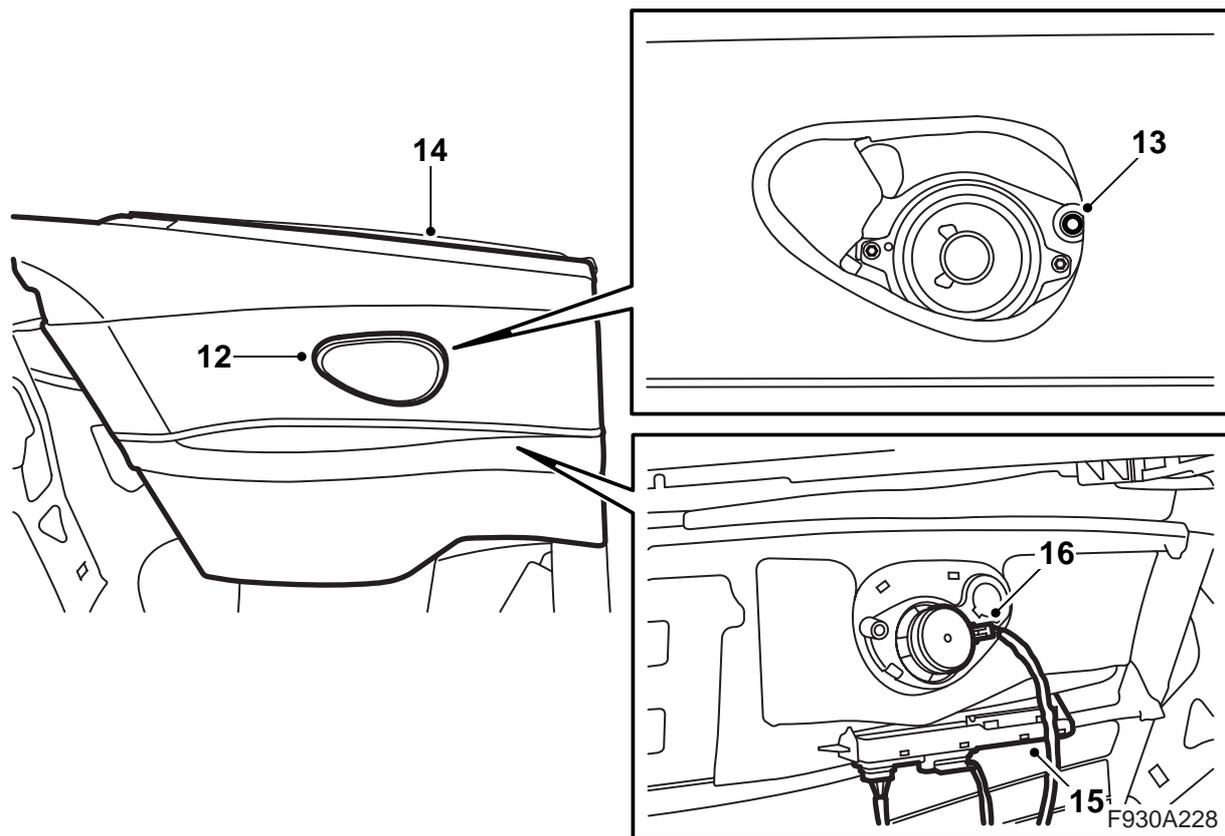


F930A226

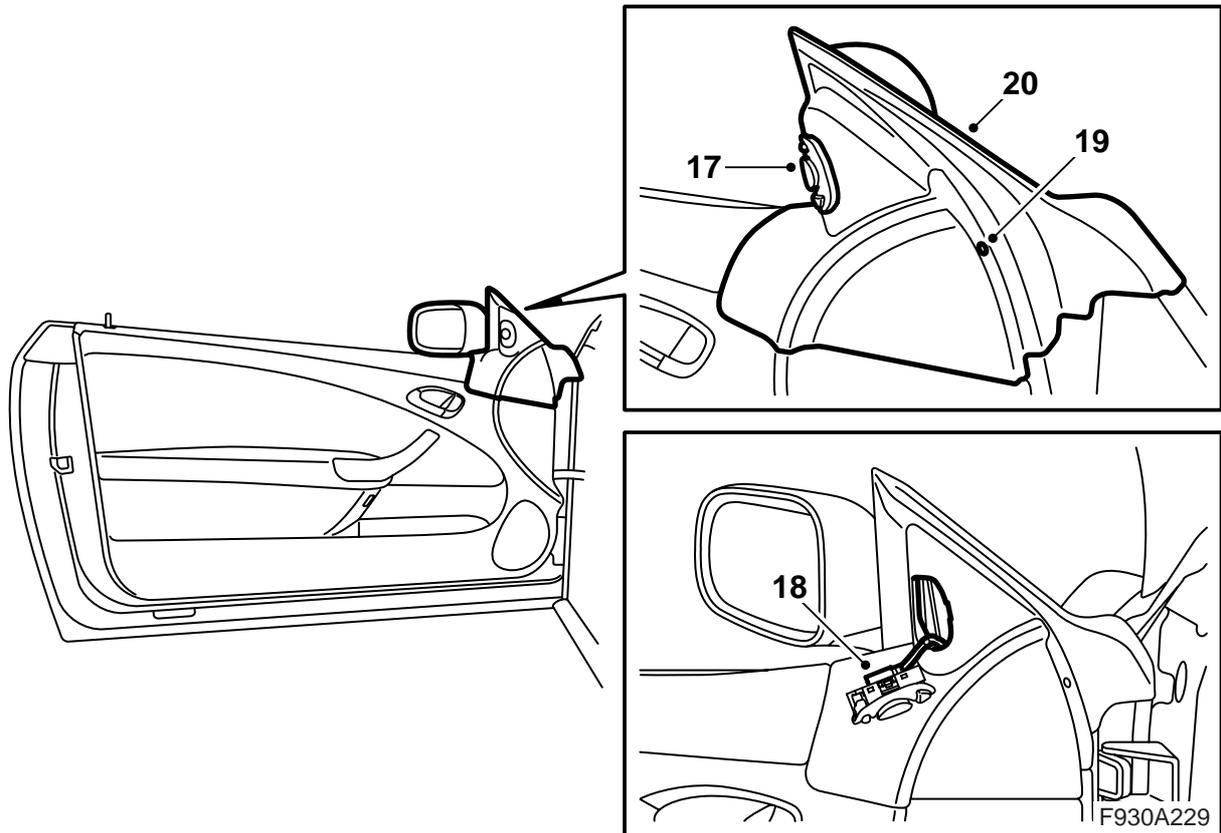
- 1 アンプ
- 2 ボルト
- 3 クリップナット
- 4 ブラケット
- 5 ネジ (x2)
- 6 スコーカー
- 7 ウーファー (x2)
- 8 ボルト (x8)
- 9 光ファイバーケーブル
- 10 コネクター 光ケーブル、2極
- 11 ケーブルタイ (x7)



- 1 ソフトトップを完全に下げるが、ソフトトップカバーは開いた状態としておく。
- 2 リア左側のサイドウィンドーを完全に開く。
- 3 バッテリーのマイナスケーブルを取り外し、イグニッションスイッチからキーを抜き取る。
- 4 リアシートのクッションを前端で固定しているネジを取り外す。
- 5 このクッションを持ち上げ、外れるまで前方に引く。
- 6 リアシートのヘッドレストを両方共、一番高い位置になるまで引き上げる。
- 7 ヘッドレストのスリーブにあるロックを押し込む。ロックを押し込んだままの状態ヘッドレストを取り外す。
- 8 シートベルトの下側固定部のネジを取り外す。
- 9 バックレストの上側固定部の 2 個のネジを取り外す。
- 10 バックレストの下部を前方に引き、バックレストをまっすぐ上に持ち上げる。
- 11 シートベルトガイドをバックレストから押し出し、このシートベルトをガイド及びバックレストから引いて取り出す。

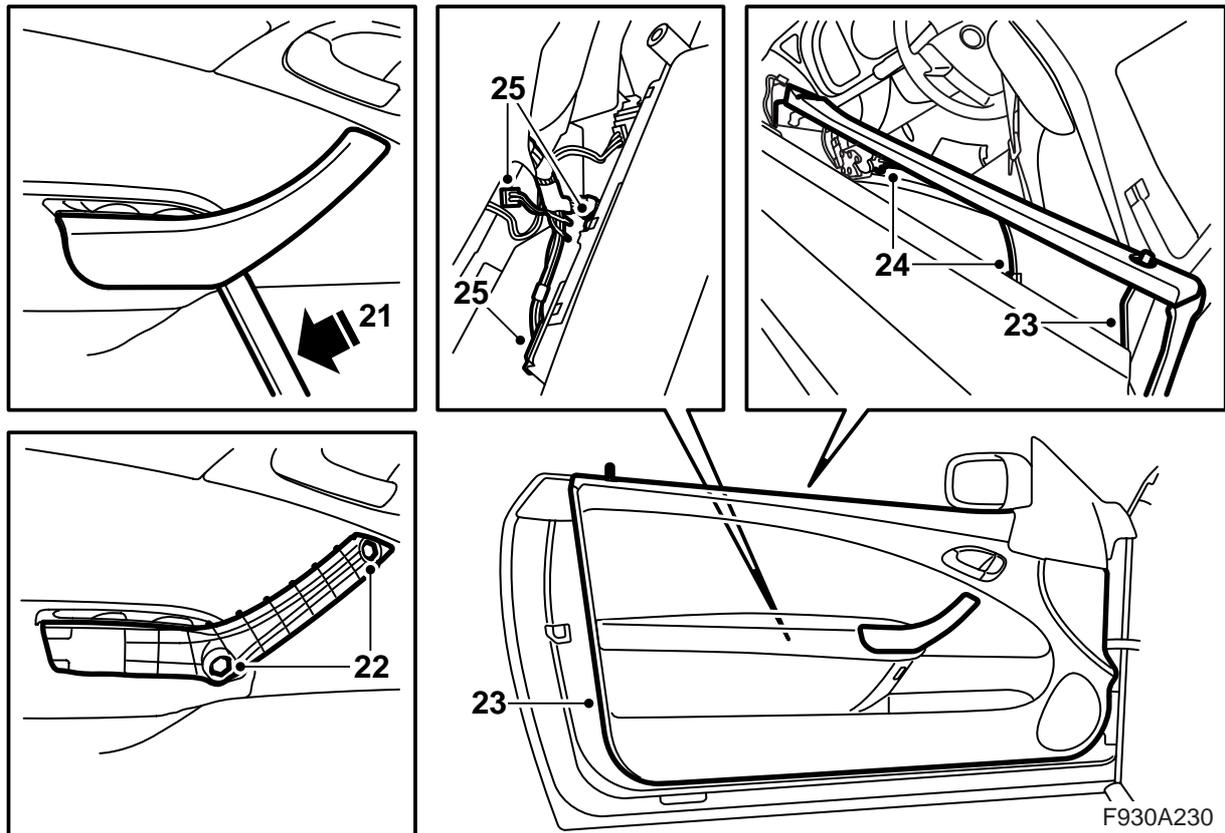


- 12 スピーカーグリルを、左側リアサイドトリムから注意深く取り外す。取り外し工具（品番号：82 93 474）を使用すること。
- 13 左側リアのサイドトリムを固定しているネジを取り外す。
- 14 サイドトリムを上を持ち上げる。ゴム製の保護材は無くさないように保管しておく。
- 15 制御モジュールをサイドトリムから滑らせて取り外す。ただしこのとき制御モジュールのコネクター接続は外さないこと。さもないと故障コードが設定されてしまう。
- 16 スピーカーのコネクター接続を外し、サイドトリムを取り外す。

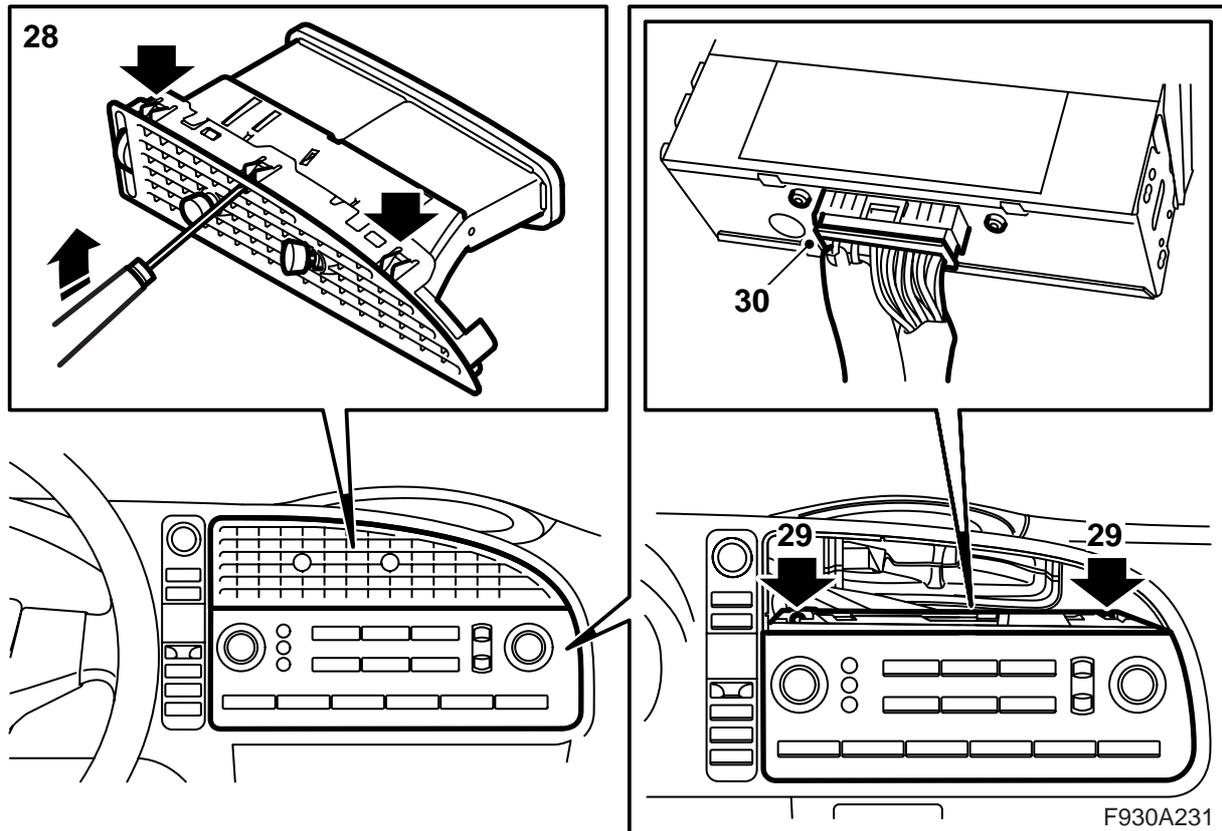


この説明は左側ドアに関するものであるが、右側のドアも同様の方法で行う。

- 17 **運転席ドア**： 取り外し用工具 (82 93 474) を使用して、ドアミラースイッチを取り外す。
- 18 スイッチのコネクター接続を外す。
- 19 ドアミラーのサポートレグの、内側カバーのネジを取り外す。
- 20 カバーを持ち上げる。



- 21 薄い工具（取り外し工具 82 93 474 を推奨する）をハンドルの下に当てて上方に持ち上げ、ドアインサイドハンドルのカバーパネルを取り外す。
- 22 各ボルトをハンドルから取り外す。
- 23 ドアトリムを持ち上げ、このキャッチをドアから外す。
- 24 リリースハンドルのコントロールケーブルを取り外す。
- 25 ドアトリムからコネクターを外し、トリムを取り外してどける。
- 26 ドアトリムを柔らかい清潔な敷物の上に配置する。
- 27 もう一つのドアでも手順 19 ～ 26 を繰り返す。



- 28 インストルメントパネル中央の空気吹き出し口を、キャッチ（グリルを通して手が届く）を注意深く曲げ入れて、取り外す。

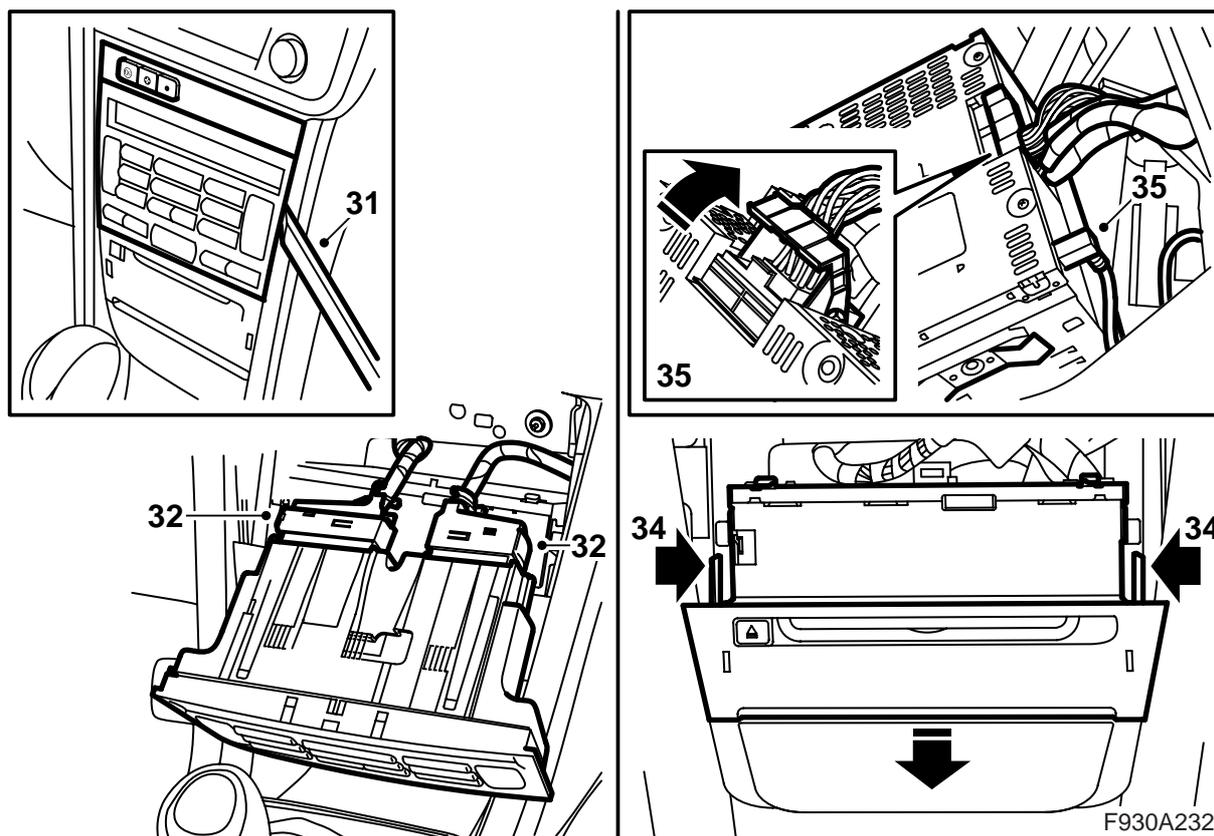
注記

正しいキャッチを内側に曲げることが重要である。各空気吹出口を連結している各キャッチもグリルから見える。

- 29 インフォティメントシステムの操作パネル用の固定ボルトを取り外す。
30 操作パネルを取り外し、コネクタを外す。

警告

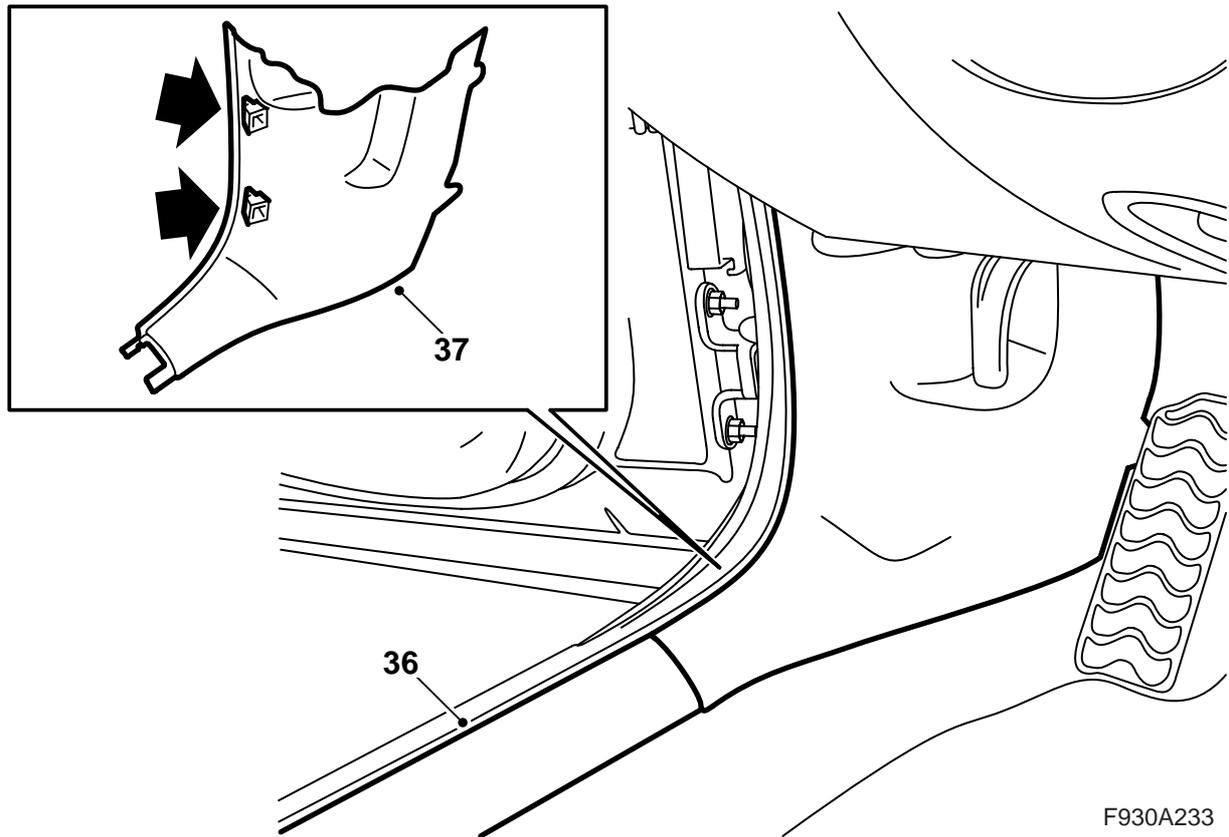
赤い可視光線はレーザークラス1である。光ファイバーの中や制御モジュールのコネクタを至近距離から直視しないこと。目と光源の間の距離が 20 mm 未満である場合、光線により目にケガをする恐れがある。



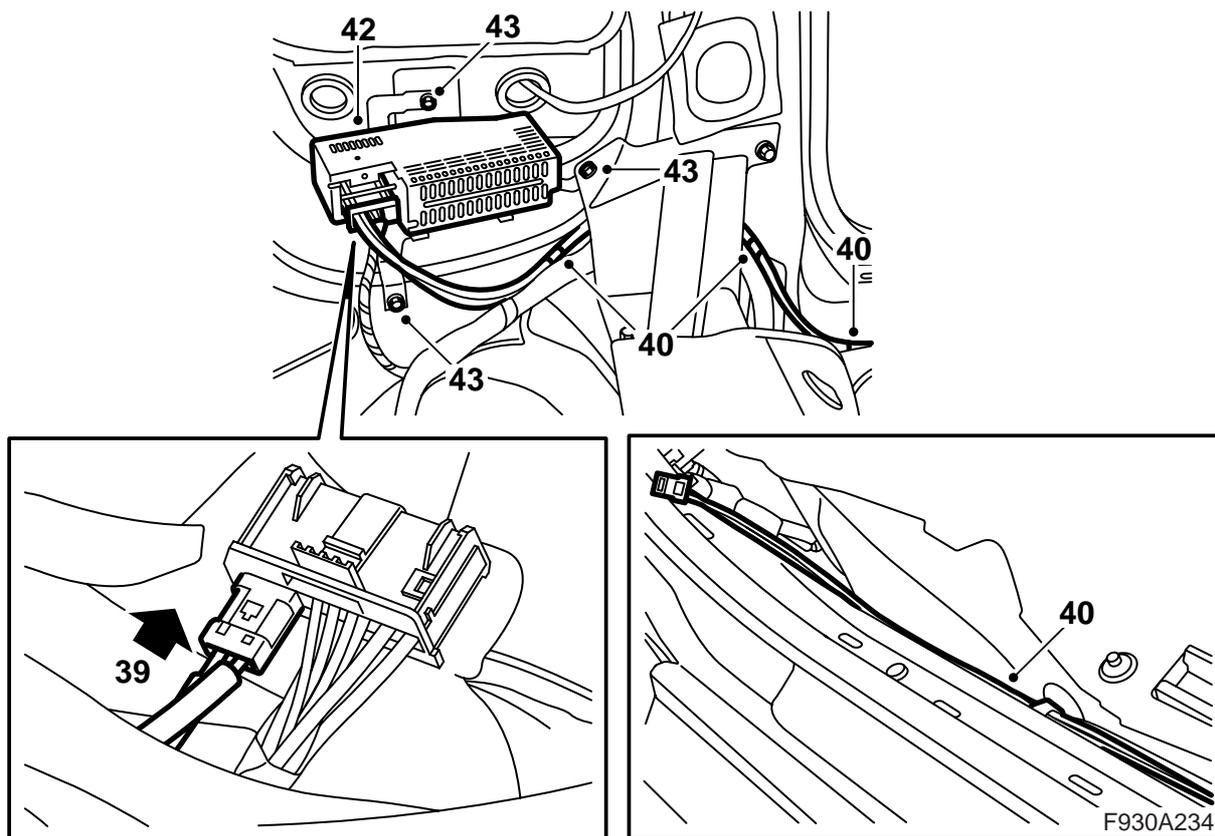
- 31 空調装置の操作パネルを慎重に引き出し、取り外す。取り外し工具 82 93 474 を使用する。
- 32 操作ユニットのコネクターを取り外す。
- 33 **インストルメントパネルに CD プレーヤー/CD チェンジャーが無い車**：カバーを取り外す。
- 34 2 箇所のキャッチを押し込んで、ラジオのメインユニットを取り外す。
- 35 CD プレーヤー/CD チェンジャー（ある場合）およびメインユニットからコネクターを取り外す。

 **警告**

赤い可視光線はレーザークラス 1 である。光ファイバーの中や制御モジュールのコネクターを至近距離から直視しないこと。目と光源の間の距離が 20 mm 未満である場合、光線により目にケガをする恐れがある。



- 36 車の左側のスカッフプレートを取り外す。
- 37 左側Aピラートリムのアンダーパーツを取り外す。
- 38 マットを折って作業の妨げにならないようにする。



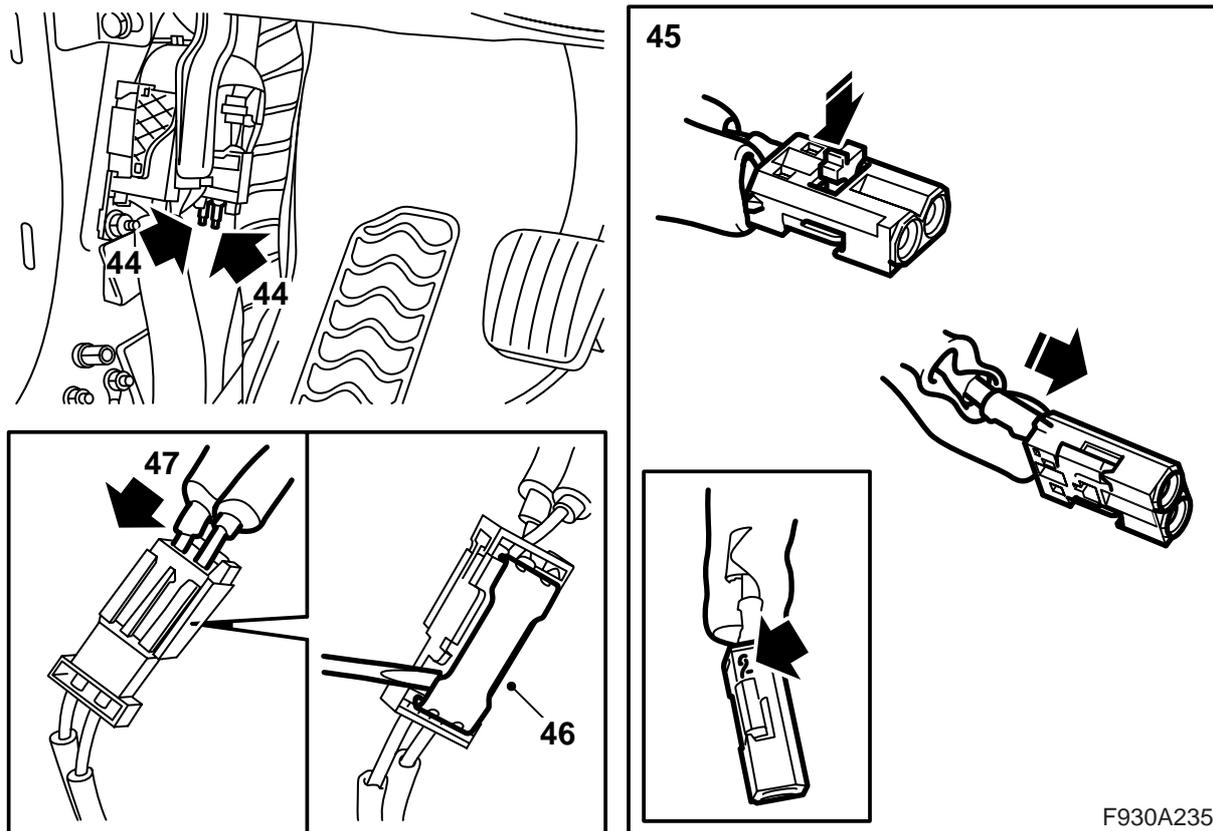
- 39 キット内容のファイバーケーブルを、アンプのコネクタに取り付ける。
- 40 キットのファイバーケーブルを、シル付近のワイヤーケーブル上に位置づける。

重要事項

光ファイバーケーブルは、送信シグナルが妨害を受けないよう、注意深く取り扱うこと。

- コネクター内の2本のファイバーケーブルを取り違えないように注意すること。
- ファイバーケーブルはスプライスできない(継ぐことができない)。
- ファイバーケーブルを半径25 mm以内の範囲で曲げてはならない。
- ファイバーケーブルを 85 °C以上の高温にさらしてはならない。
- ファイバーケーブルの両端は汚れていてはならない。
- ファイバーケーブルに衝撃を与えないこと。透明なプラスチックの部分が白くなり、光度が低減して通信妨害を引き起こす恐れがある。
- ファイバーケーブルは尖ったものに接触しないようにすること。シグナルが弱まる恐れがある。

- 41 クリップナットをアンプのブラケットに取り付ける。
- 42 アンプをブラケットに取り付ける。
- 43 このアンプをブラケットごとに取り付ける。



44 Aピラーそばの、青および緑のマークが付いたファイバーケーブルを見つける。

カラーマークが無い場合： インフォティメントシステム操作パネル後方で接続されていない光ファイバーケーブルを見つけ、光ファイバーケーブルの接続部のキャップを取り外して接続部を懐中電灯で照らす。A ピラーそばのもう一方の端部を見つける。テープでマークを付ける。操作パネル後方の光ファイバーケーブルにキャップをはめる。

45 緑色マークされた光ファイバーケーブルの接続部をキットの小型コネクタの位置 1 に取り付け、青色のマークが付いた光ファイバーケーブルの接続部を位置 2 に取り付ける。

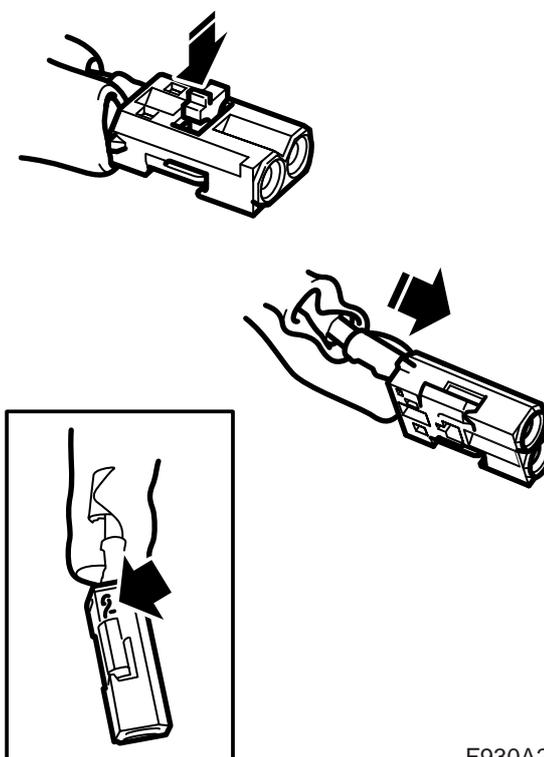
重要事項

カラーマークの無い光ファイバーケーブルでは、テープでマークを付けた方の光ファイバーケーブルを位置 1 に、マークの無い方の取り付け部を位置 2 に取り付ける必要がある。

ロッキングクリップを取り付ける。

46 キットの光ファイバーケーブルコネクタの留め金を持ち上げる。

45



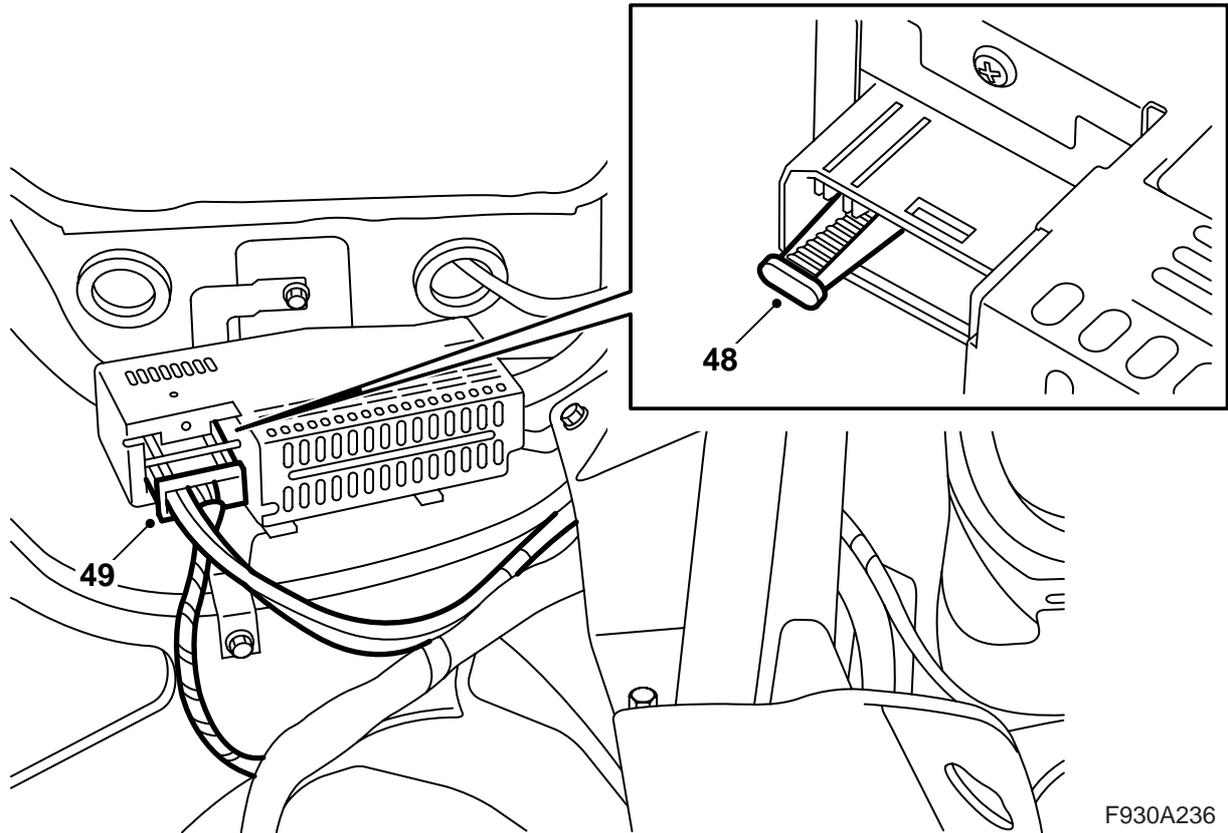
F930A235

47 コネクタに小型コネクタを取り付け、留め金を取り付ける。

重要事項

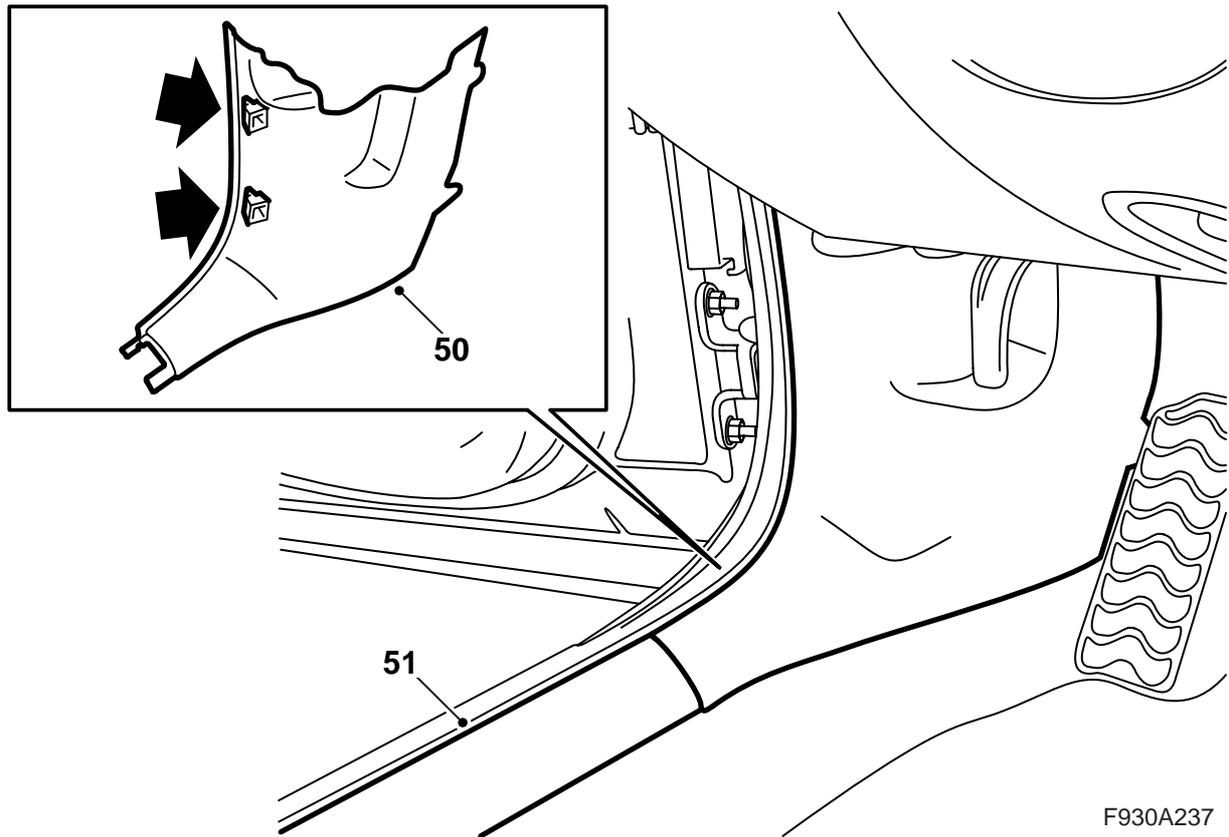
光ファイバーケーブルは、送信シグナルが妨害を受けないよう、注意深く取り扱うこと。

- コネクタ内の2本のファイバーケーブルを取り違えないように注意すること。
- ファイバーケーブルはスプライスできない(継ぐことができない)。
- ファイバーケーブルを半径25 mm以内の範囲で曲げてはならない。
- ファイバーケーブルを 85 °C以上の高温にさらしてはならない。
- ファイバーケーブルの両端は汚れていてはならない。
- ファイバーケーブルに衝撃を与えないこと。透明なプラスチックの部分が白くなり、光度が低減して通信妨害を引き起こす恐れがある。
- ファイバーケーブルは尖ったものに接触しないようにすること。シグナルが弱まる恐れがある。



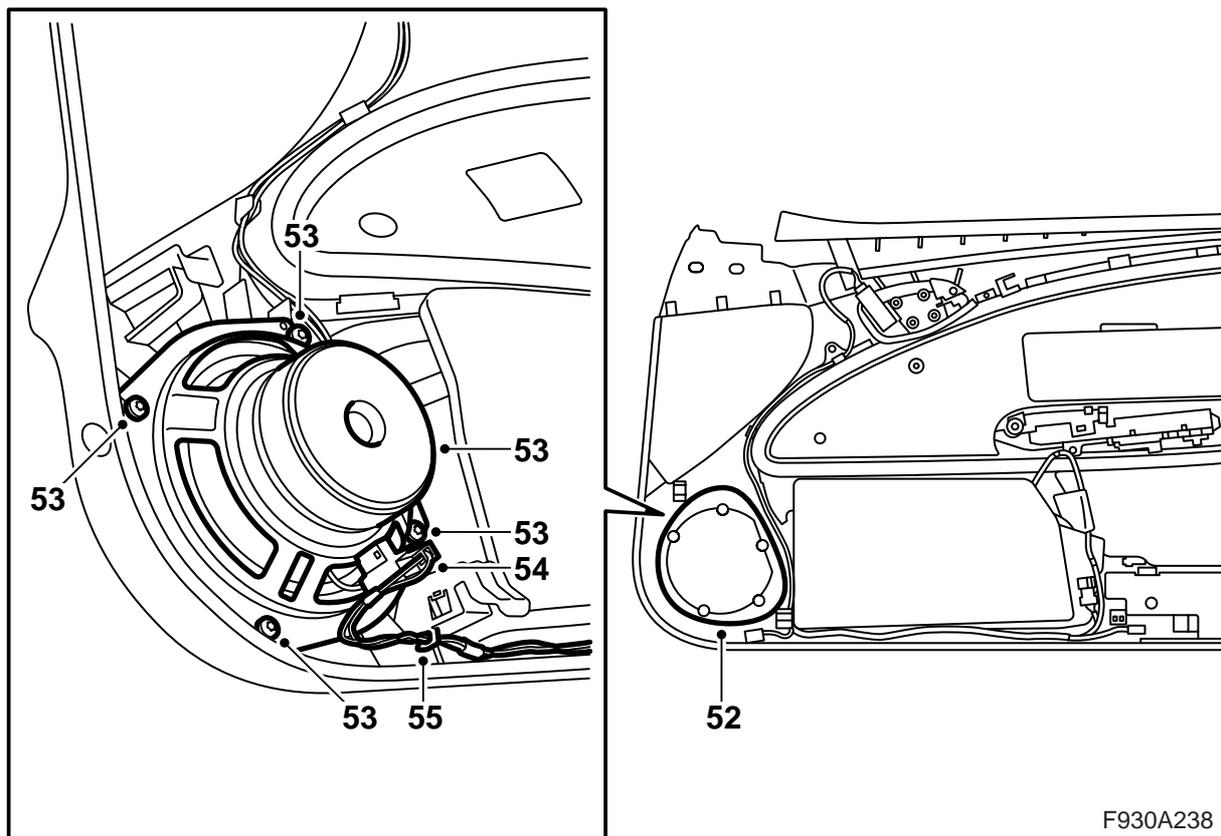
F930A236

- 48 アンプのファイバークーブル接続部をおおっているカバーを取り外す。
- 49 アンプを接続する。



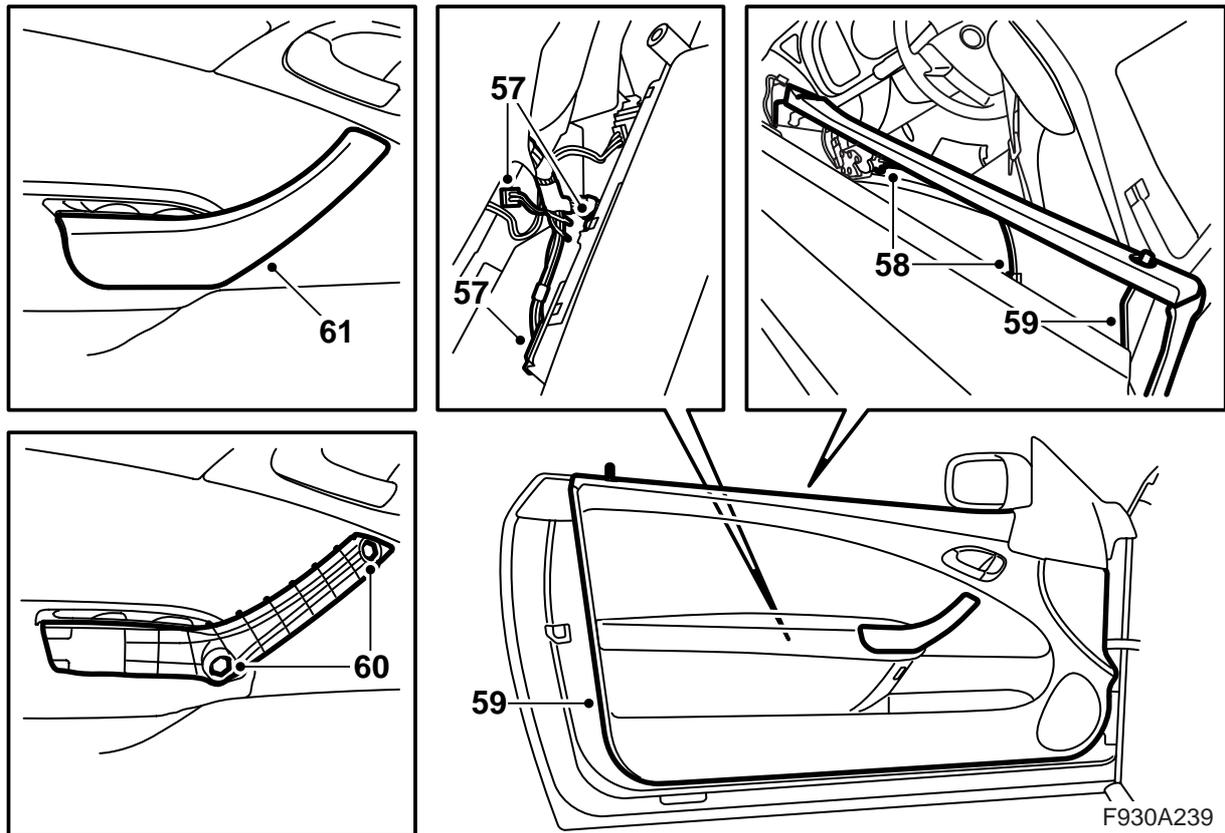
50 フロアマットを折り曲げ、A ピラーのトリムを取り付ける。

51 スカッフプレートを取り付ける。



F930A238

- 52 ドアトリム内側にあるマークに従って、スピーカー用の穴を切り開ける。
- 53 スピーカーを取り付ける。
- 54 スピーカーのワイヤーハーネスを接続する。
- 55 スピーカーのケーブルをドアトリム内に固定する。
- 56 もう一方のドアトリムでも、手順 52 ~ 55 を繰り返す。

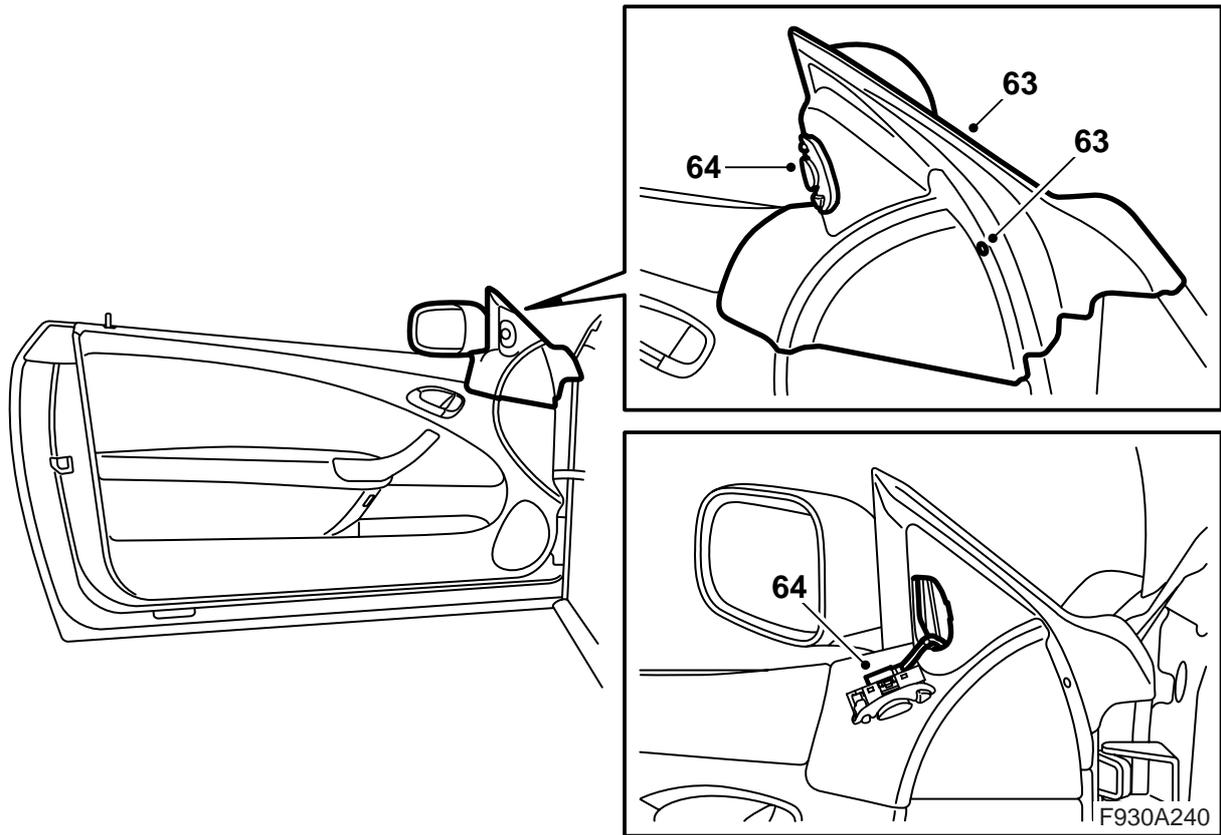


- 57 ドアトリムへのコネクタを接続する。
- 58 リリースハンドルのコントロールケーブルを取り付ける。
- 59 ドアトリムのキャッチをドアの固定具にはめ合わせ、下向きに押す。

注記

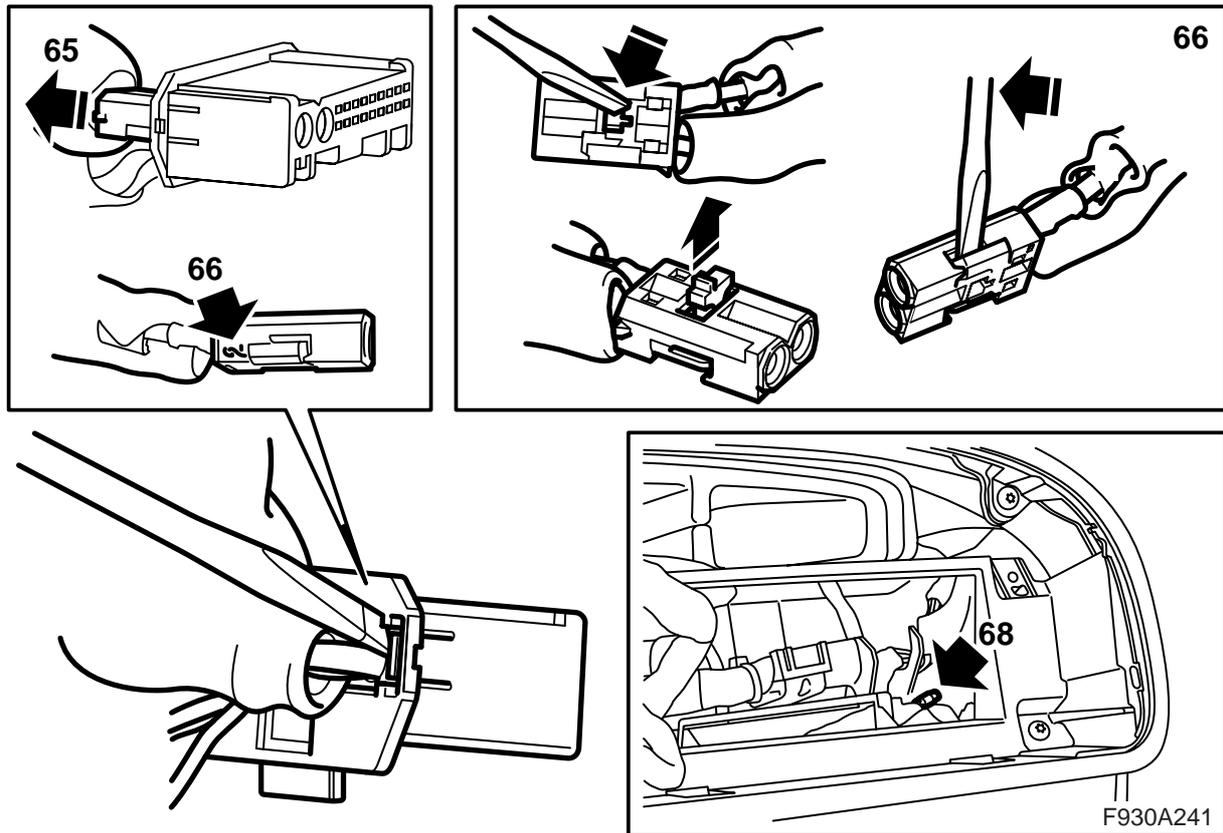
ウォーターガード（水漏れ防止）が完全であるか点検する。

- 60 各ボルトをハンドルに取り付ける。
- 61 カバーパネルをドアインサイドハンドルに取り付ける。
- 62 もう一方のドアでも手順 57 ～ 61 を繰り返す。

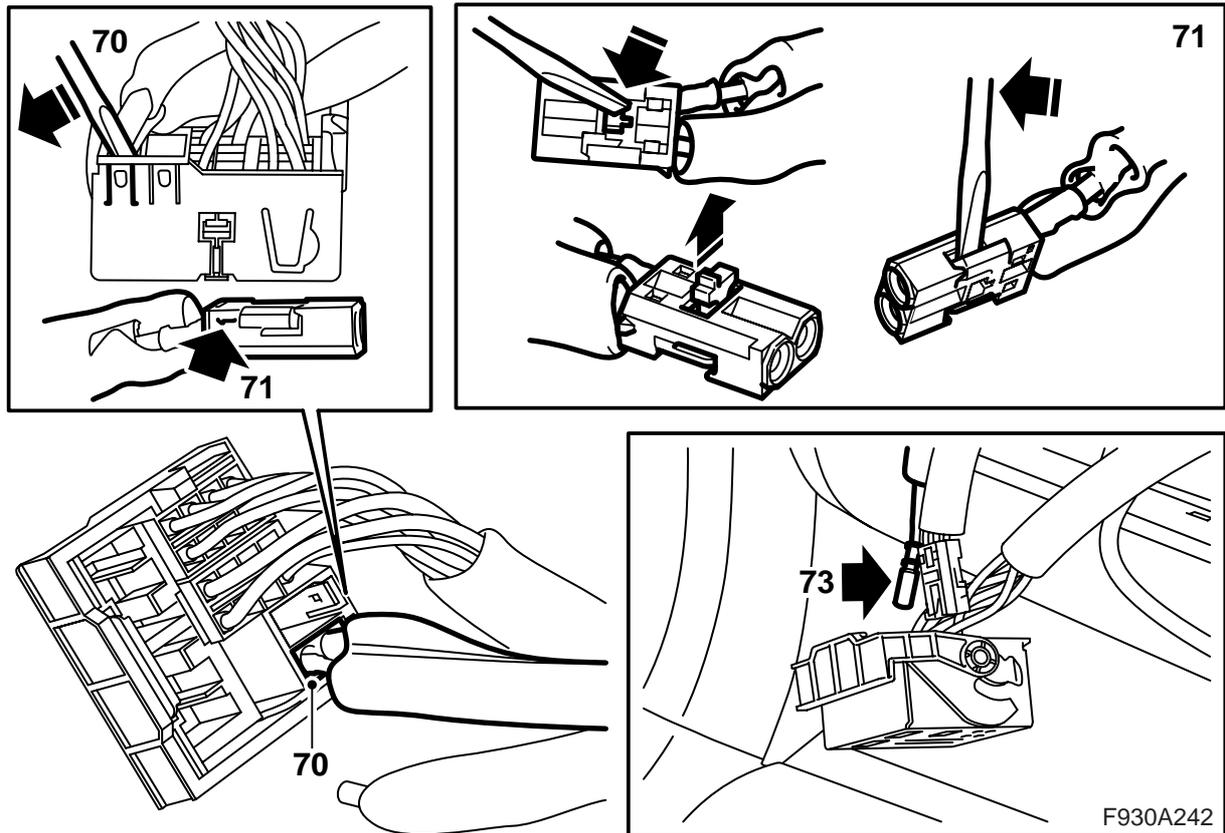


63 ドアミラーのサポートレッグのカバーを上からはめ、ネジを取り付ける。

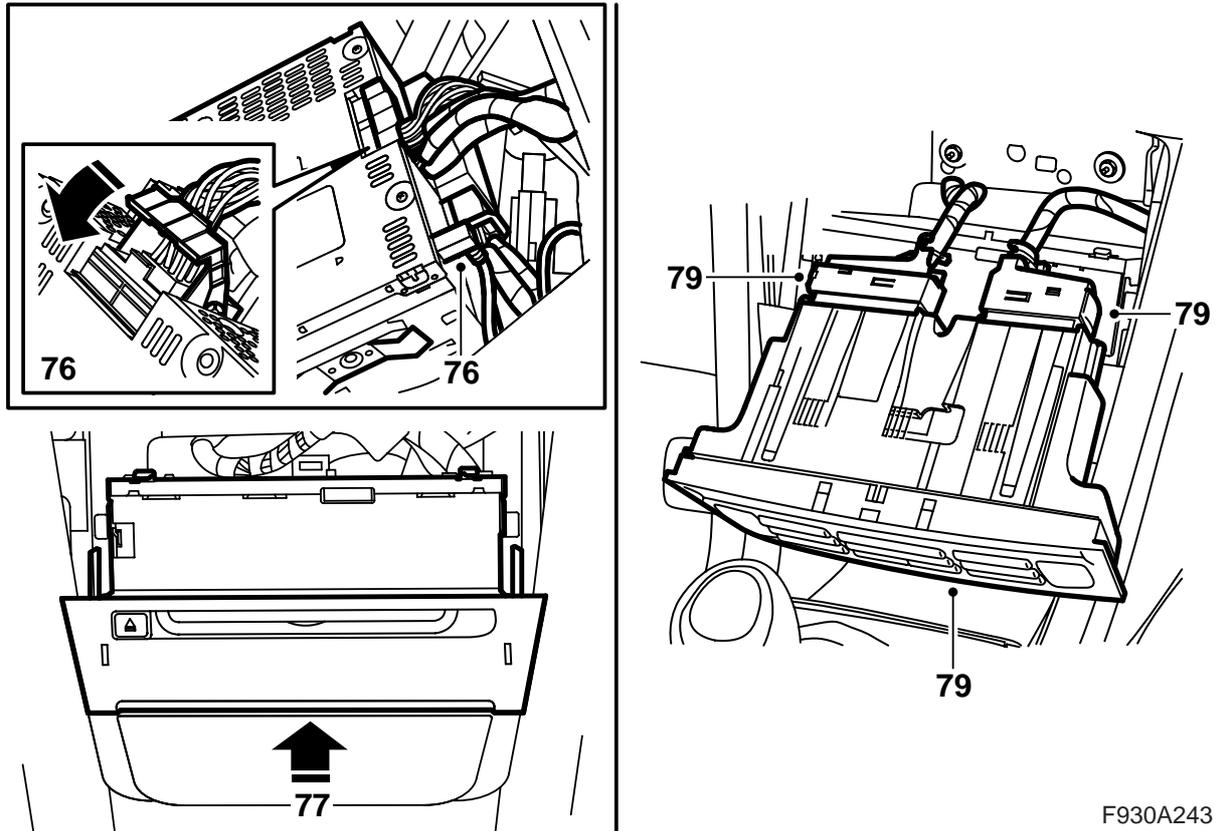
64 ドアミラースイッチを接続し、これを取り付ける。



- 65 光ファイバーケーブルのコンネクター（小さいコンネクター）を操作パネルのコンネクターから取り外す。
- 66 2の位置に接続されているファイバーケーブルを、コンネクターのロッククリップを開き、キャッチを注意深く持ち上げて取り外す。
- 67 取り外したファイバーケーブルの接続部分に保護カバーを取り付け、ファイバーケーブルを（損傷しないため）注意深くどける。
- 68 青いマークの付いたファイバーケーブル（接続されていなかったケーブル）を、操作パネル後方の2の位置に取り付ける。ロッククリップを取り付ける。
- 69 小型コンネクターを大型コンネクターに取り付ける。

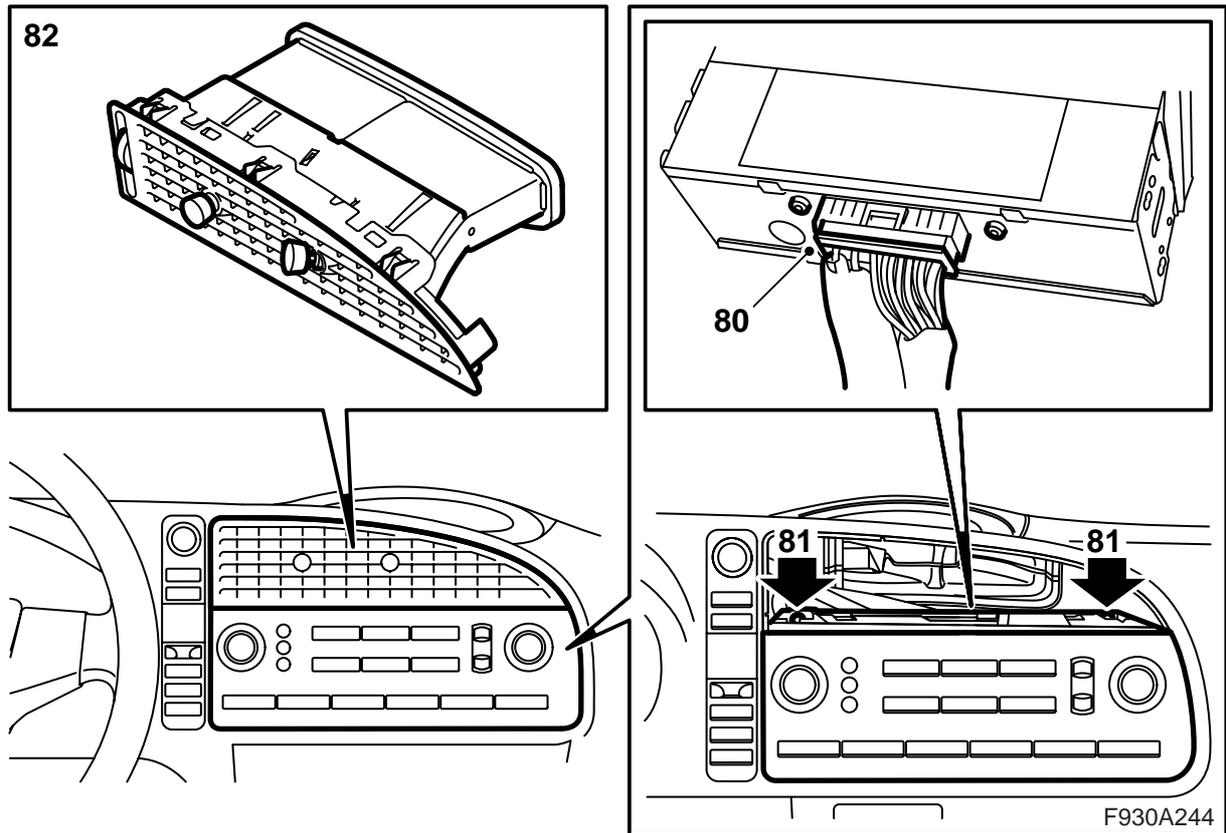


- 70 光ファイバーケーブルコネクタ（小型コネクタ）をラジオメインユニットのコネクタから取り外す。コネクタの位置をメモしておく。
- 71 1の位置に接続されているファイバーケーブルを、コネクタのクラスプを開き、キャッチを注意深く持ち上げて取り外す。
- 72 接続されていなかった光ファイバーケーブルの接続部のキャップを取り外す。
- 73 取り外された接続部にカバーを取り付け、損傷しないように注意しながらどけ、ワイヤーハーネス後方に配置する。
- 74 緑のマークの付いたファイバーケーブル（接続されていなかったケーブル）を、ラジオのメインユニット後方の1の位置に取り付ける。
- 75 小型コネクタを大型コネクタに、以前取り付けられていた通りに取り付ける。



F930A243

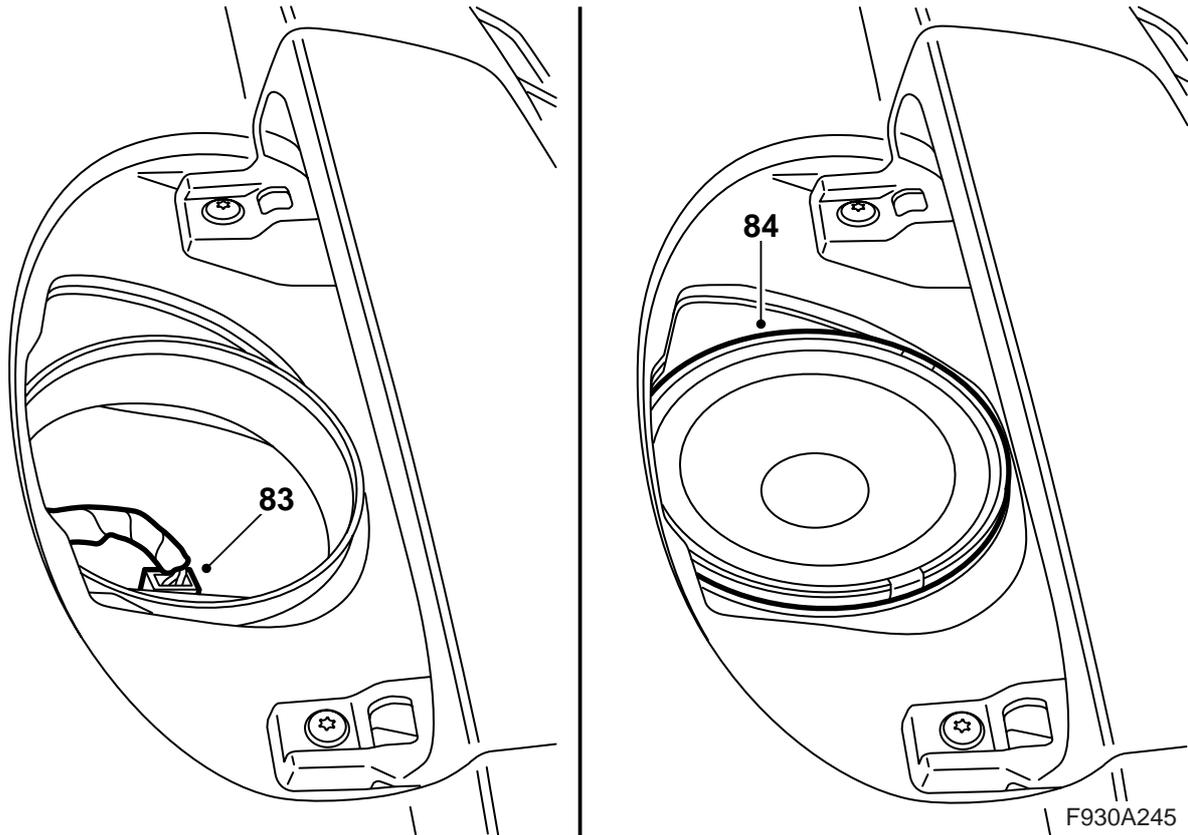
- 76 CD プレーヤー /CD チェンジャー(ある場合)およびラジオのメインユニットにコネクターを取り付ける。
- 77 ラジオのメインユニットを取り付ける。カチッという音が聞こえる必要がある。
- 78 **インストルメントパネルにCD プレーヤー/CD チェンジャーの装備が無い車**：カバーを取り付ける。
- 79 空調装置の操作ユニットを接続し、取り付ける。



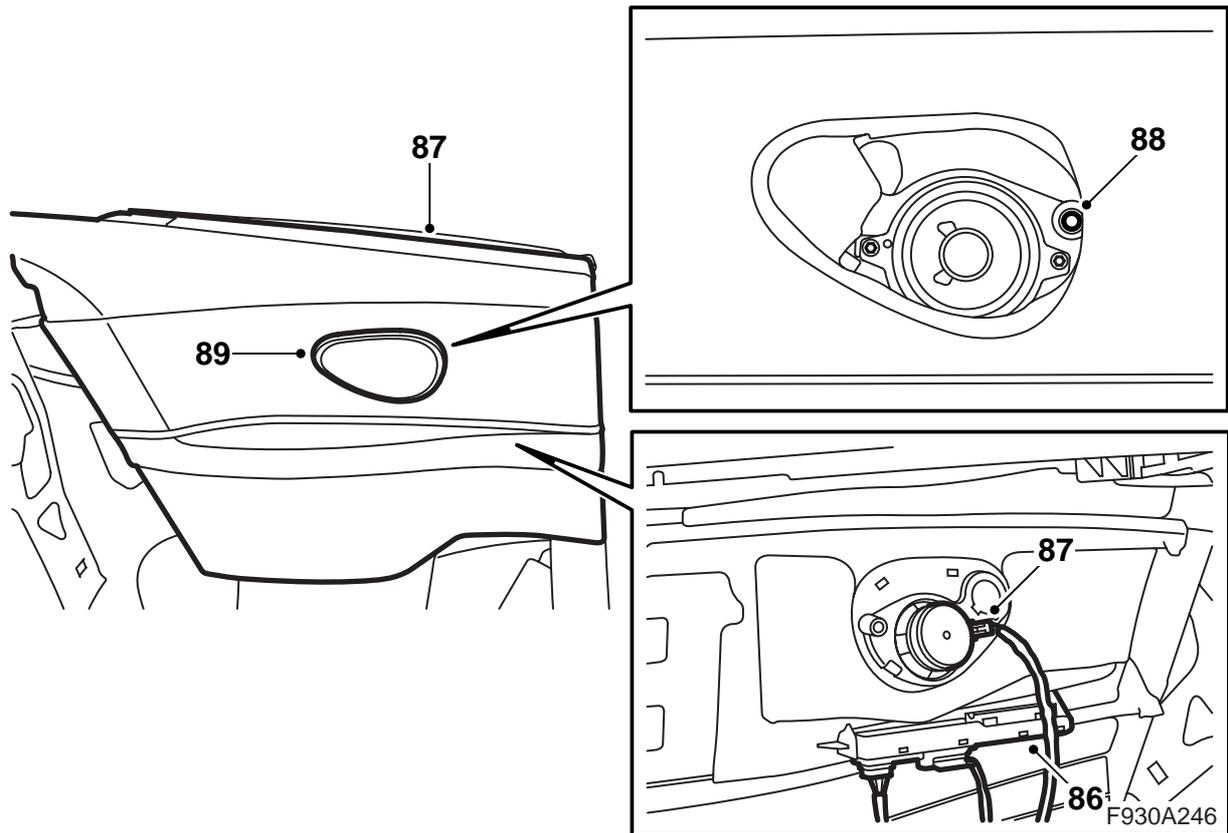
80 インフォテインメントシステム操作パネルのコネクターを接続する。

81 操作パネルを取り付ける。

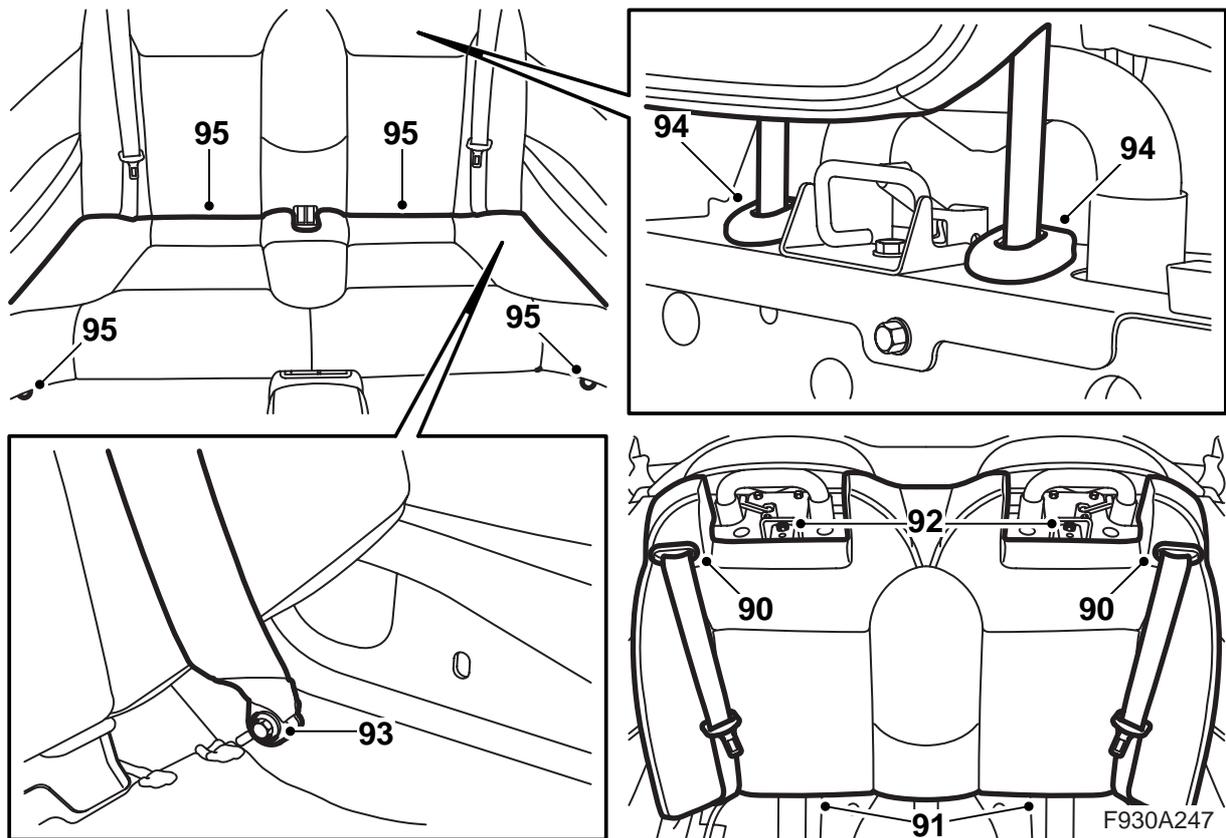
82 空気吹き出し口をはめ合わせ、取り付ける。



- 83 センターのスピーカーグリルを取り外し（工具 82 93 474 の使用を推奨する）、スコーカーのワイヤーハーネスを見つける。
- 84 スコーカーを接続し、取り付ける。
- 85 スピーカーグリルを取り付ける。



- 86 防湿材が完全であるか点検し、必要に応じて交換する。サイドトリム内に制御モジュールを取り付ける。
- 87 スピーカーのコンネクターを接続し、サイドトリムをはめ合わせ、これを下向きに押す。ゴム製の保護材が正しい位置になることを確認する。
- 88 サイドトリムを固定するネジを取り付け、ドア開口部のシーリングのインナーリップ(内側のへり)をサイドトリム前端の上にかかるようにする。ソフトトップカバーシーリング上のブラケットを、サイドトリムの上になるように持ち上げる。
- 89 スピーカーグリルを取り付ける。



- 90 リアのシートベルトをベルトガイドに通し、このガイドをバックレストに押し入れて取り付ける。
- 91 バックレストを上側からはめ合わせ、下側で押し固定する。
- 92 バックレストの上側固定部の2個のネジを取り付ける。
- 93 シートベルトの下側固定部のネジを取り付ける。
- 94 リアのヘッドレストをそれぞれのスリーブ内に取り付ける。
- 95 シートクッションをはめ合わせ、シートクッション前部のネジを取り付ける。
- 96 バッテリーのマイナスケーブルを接続する。
- 97 ソフトトップカバーを閉める。
- 98 日付と時刻を調整する。
- 99 キーをイグニッションスイッチに挿入することにより、リモコンのコードを同調させる。

重要事項

これは全てのキーで実施する必要があり、これを実施しないと各リモコンが正しく作動しない。

- 100 サイドウインドーを2回上下させることで、パワーウインドーの挟み込み防止機能を作動させる。作動が完了すると音による合図が出る。

- 101 診断ツールを接続し、車のモデルと年式を選択し、「全て」を選択し、「追加と削除」を選択して、アクセサリを選択し、「追加」を選択する。

注記

診断ツールは、場合によってはTISセーフティコードを必要とすることがある。このコードの入手方法は、診断ツールのディスプレイに表示される。

- 102 システムが正しく作動することを確認する。